



Weekly Report 2024-2025



創立 1969年4月14日
 承認 1969年4月23日
 チャーターナイト 1969年11月9日
 発行 IT・広報委員会

会長：江島繁夫 / 幹事：岩本達也 / 副会長：島谷隆 / 会長エレクト：鈴木雅博 / 副幹事：堀井実 / S.A.A: 中井博

今週のプログラム		第2628回	4月3日
高松グリーンRCとの合同例会（4月4日の例会変更） 18:30～			
担当者	親睦活動委員会	例会場	高松三越6階 ランドマーク

先週のプログラム		第2627回	3月28日
客話：玉藻公園管理事務所 所長 岡一洋様			
担当者	プログラム委員会	例会場	JRホテルクレメント高松



江島会長挨拶

皆さんこんにちは
 私の仕事の都合で2週間お休みをいただきました
 ご協力ありがとうございました
 さて今日3月28日はスリーマイル島の日だそうです
 1979年(昭和54年)3月28日アメリカ ペンシルベニアで
 大規模かつ重大な原子力発電事故が発生しました
 皆さんご記憶されている方もいらっしゃると思いますが、私の
 記憶にあるのはチェルノブイリ原発事故です
 日本で原発事故といえば東日本大震災ではないでしょうか
 2011年3月11日東北地方で起こった地震です
 その後14年がたちました
 事故にあわれた子供たちが大学生社会人になろうかという
 年月です
 記憶の隅に追いやられていきそうでしたが、今なお2520人の
 行方不明者がいるという報道があり、まだまだ終わって
 いないと感じました
 今日もよろしくお祈りします

出席報告 出席委員長：川口英樹

会員数 /	42名	出席規準数 /	38名
出席者数 /	25名	欠席者数 /	13名
出席率 /	65.79%	ビジター /	1名
最終出席率 /	2月21日	61.54%	→ 74.36%

ビジター
 御殿場RC 梶原一正様

メイクアップ

3月8日	PETS	鈴木
3月11日	高松東RC	馬場
3月13日	高松RC	馬場 有友
3月18日	高松東RC	大西 馬場 有友

facebook

facebook でたくさんの写真を公開
 していますのでぜひご覧ください。

<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>

幹事報告

配付 ・ロータリーの友4月号

4月3日 今日は何の日	今日生まれの有名人
サウナの日/警察制度改正記念日/消防記念日	1975年 高橋由伸 1968年 金本知憲
1980年 冷泉家秘蔵の古文書等が初めて公開	1975年 上原浩治 1935年 芳村真理
2010年 iPadの初代モデルがアメリカで販売開始	1973年 大泉洋 1913年 金田一春彦
誕生花	「ラッパズイセン」花言葉は“尊敬・自尊”
誕生石	「アクアマリン」宝石言葉は“幸福・聡明・富貴”

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
 御国に捧げん我らの業
 望は世界の久遠の平和
 めぐる歯車いや輝きて
 永久に栄えよ 我等のロータリー




ニコニコBOX	
3年間大変お世話になりました。後任の大森よろしくお 願ひします。	川口
2年間大変お世話になりました。後任の吉田をよろしく お願ひします。	森
本日入会いたしました。よろしくお願ひいたします。 木村さんを歓迎して。	木村 川口
岡様、今日は楽しい客話ありがとうございました。	有友
川口会員、森会員、大変お世話になりました。	島谷
久しぶりの出席です。すみません。	大西
川口さん、森さん、いつも明るい笑顔をありがとうございます。	遠藤
家内に誕生祝をいただきました。	加藤
妻に誕生祝をいただきました。	泉谷
遅刻・早退	3件
合計 13件	
本日 の 合計	67,500円
2024-2025年度累計	737,500円

2024-2025年度 3月定例理事会	
日時	2025年3月28日
場所	JRホテルクレメント高松：例会場
出席者	江島、磯崎、鈴木、島谷、岩本、大西、中井、加藤、 岡田、野口、入谷
議題	① Web 経由の新入会希望者の対応について → 承認 ② 令和7年大船渡大規模山林火災支援について → 承認 ③ 画像データ移行について → 承認 ④ 次年度事業について（会長幹事会での報告の為） → 承認 ⑤ 馬場会員の転勤に伴う退会について → 承認 ⑥ 入会希望の梶原会員の出席免除について → 承認
報告	4月25日の例会→4月26日の地区大会に変更

4月誕生日の樹	
5日	磯崎裕騎会員 オオバニガシワ(大葉紅柏)
11日	小竹和夫会員 ヤマザクラ(山桜)
記念樹	— 記念日と誕生日365日の+1の樹 — 財団法人経済調査会発行より

IT・広報委員会よりお願い	
週報に掲載させていただく記事・原稿を募集させて頂きたく 会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。	
題目は自由として、できるだけ多くの皆様に近況報告も含め 各業界分野の話、身近な随筆、提言等どんなお話でも結構で すので投稿していただきます様、宜しくお願い申し上げます。	

次週のプログラム 第2629回		4月11日
調整中		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松

RI会長からのメッセージ（4月）	
	<h2 style="text-align: center;">新たな始まりの季節</h2> <p style="text-align: center;">ステファニー A. アーチック 2024-25年度 国際ロータリー(RI)会長</p>
	<p>冬の寒さが春の暖かさに変わるこの季節、私たちはお互いへの、そして地域社会に奉仕することへのコミットメントを新たにする機会があります。</p> <p>その素晴らしい例として、カナダのオンタリオ州ウィンザー・ローズランド・ロータリークラブ(RC)の活動があります。このクラブの会員は、ホームレスや食料不安に直面している人々に温かい食事を提供する、スープ・シャック(スープ小屋)プログラムを支援しています。フィード・ウィンザー・エッセックスが運営するこのプログラムでは、一晩で最大130人に栄養のある食事が提供され、利用者は地域とのつながりと思いやりを感じることができます。</p> <p>クラブ会員でパストガバナーのアルナ・クシックさんは、スープ・シャックに関するニュースを見て、わがクラブの活動に取り入れたいと考えました。</p> <p>クシックさんはクラブの仲間と協力し、スープ・シャックの新しい施設のために調理用のストーブや鍋、フライパンを購入。その後すぐに、クラブ会員がスープ・シャックのチームと会合、新しい施設を見学し、約2,000ドルの支援金を手渡しました。また、施設が稼働し出すと、会員たちは食事の準備と給仕のボランティアを行いました。</p> <p>この事例は、ロータリー会員が地域社会のニーズに取り組み、会員の積極的参加を促し、目に見えるインパクトを生むためにどのように結束できるかを示しています。奉仕の機会を見つけ、リソースを集めることで、ニーズのある人々を支援するだけでなく、会員同士や地域社会との絆を深めることができます。</p> <p>春という新たな季節の始まりに、ウィンザー・ローズランドRCのこの活動は、私たちにインスピレーションを与えてくれます。会員による、クラブへの積極的な参加を促すために、以下のような方法をご検討ください：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たなニーズを特定する：地域社会の抱える課題が変わりゆくことを意識しましょう。クラブが地域の団体と協力することで、最大の効果をもたらせる分野を特定できます ・ リソースを迅速に集める：機会を見つけたら、迅速に行動しましょう。クラブ会員が持つスキルやネットワークを生かし、資金的リソースからボランティアまで、あらゆるリソースを集めます。 ・ 協力を促進する：会員個人が率先して取り組み、周囲の協力を取り付けましょう。会員がリーダーシップと能力を発揮することで、積極的な参加が促され、成功へとつながります。 ・ 継続的に支援：プロジェクトを立ち上げるだけでなく、継続的に支援しましょう。 <p>定期的な奉仕活動を通じて会員がつながりを維持し、持続的なインパクトへのコミットメントが強まります。</p> <p>これらのアプローチを取り入れることで、気持ちを新たに、奉仕と参加促進に取り組むことができるでしょう。活動を再活性化し、つながりをさらに強め、世界で引き続き変化をもたらしていきます。</p> <p>人々の生活をより良くし、希望をもたらし、私たちが奉仕する地域社会に持続可能な変化をもたらしていく、これこそ「ロータリーのマジック」です。</p>